

トミーテック 新製品インフォメーション

TOMYTEC

株式会社トミーテック
2021年11月11日発行

1/80スケール 塗装組立済 オープンパッケージ



オープンパッケージ

連載開始40周年！東京葛飾で運行中の『キャプテン翼』ラッピングバス登場！

1/80
SCALE



撮影協力：京成タウンバス株式会社

■製品仕様■



いすゞエルガミオ
※ミラーパーツ付属
※タイヤ可動、前輪ステアリングは非可動



1/150スケールのバスも同時期発売します！

『キャプテン翼』ゆかりの地葛飾へGOALラッピングバスは、『キャプテン翼』ゆかりの地、東京都葛飾区を事業エリアとする京成タウンバスが運行するラッピングバスです。

今回製品化するこのラッピングバスは、主に葛飾区の四つ木、立石地域を走る系統で運行されています。四つ木地域には大空翼や岬太郎等のキャラクター銅像9体をはじめ、京成電鉄・四ツ木駅の構内の『キャプテン翼』特別装飾などがあり、『キャプテン翼』ゆかりの地として賑わっています。本製品は1/80スケールとなっています。(文責：トミーテック)

※パッケージサイズ(予定)：約W170mm×H65mm×D40mm 原産地：中国

※写真・模型サンプルはイメージです。実際の製品仕様とは異なる場合があります。

©高橋陽一／集英社

葛飾区/京成タウンバス株式会社/いすゞ自動車株式会社商品化許諾申請中

商品名	<JH043>全国バス80 京成タウンバス 『キャプテン翼』ラッピングバス	発売月	2022年4月	税込予価	¥4,400
JANコード	4543736316992			品番	316992

『キャプテン翼』の葛飾区の取組みについて

タイトル

京成電鉄・四ツ木駅に「キャプテン翼展示コーナー」を設置！

【概要】

令和3年11月1日（月）より京成電鉄・四ツ木駅構内に「キャプテン翼展示コーナー」を設置し、葛飾区の観光PR及び観光客の誘客を図る。



【葛飾区とキャプテン翼について】

葛飾区は、世界中で大人気のサッカー漫画「キャプテン翼」原作者高橋陽一先生が葛飾区出身というご縁から、「キャプテン翼」ゆかりの地としてキャラクター銅像9体の設置、イラストをラッピングしたバスの運行、12歳以下を対象とした少年サッカー大会キャプテン翼CUPかつしかの開催などを実施しています。

【京成電鉄・四ツ木駅の特徴】

平成31（2019）年3月、京成電鉄株式会社にて京成電鉄・四ツ木駅構内を「キャプテン翼」一色にするコラボレーション企画を実施。駅の入口やコンコース、階段などにアニメ「キャプテン翼」にちなんだラッピングを大々的に行うほか、列車接近メロディーにアニメ「キャプテン翼」のエンディング曲「燃えてヒーロー」を採用することで、その世界観を楽しめる駅となっている。

【基本情報】

（1）展示期間

令和3（2021）年11月1日（月）から令和4（2022）年3月27日（日）

（2）展示場所

京成電鉄・四ツ木駅構内（東京都葛飾区四つ木1-1-1）

（3）実施機関

- ・ 飾区産業観光部観光課観光担当係
- ・ 飾区青戸7-2-1 テクノプラザかつしか2階（電話）03-3838-5558